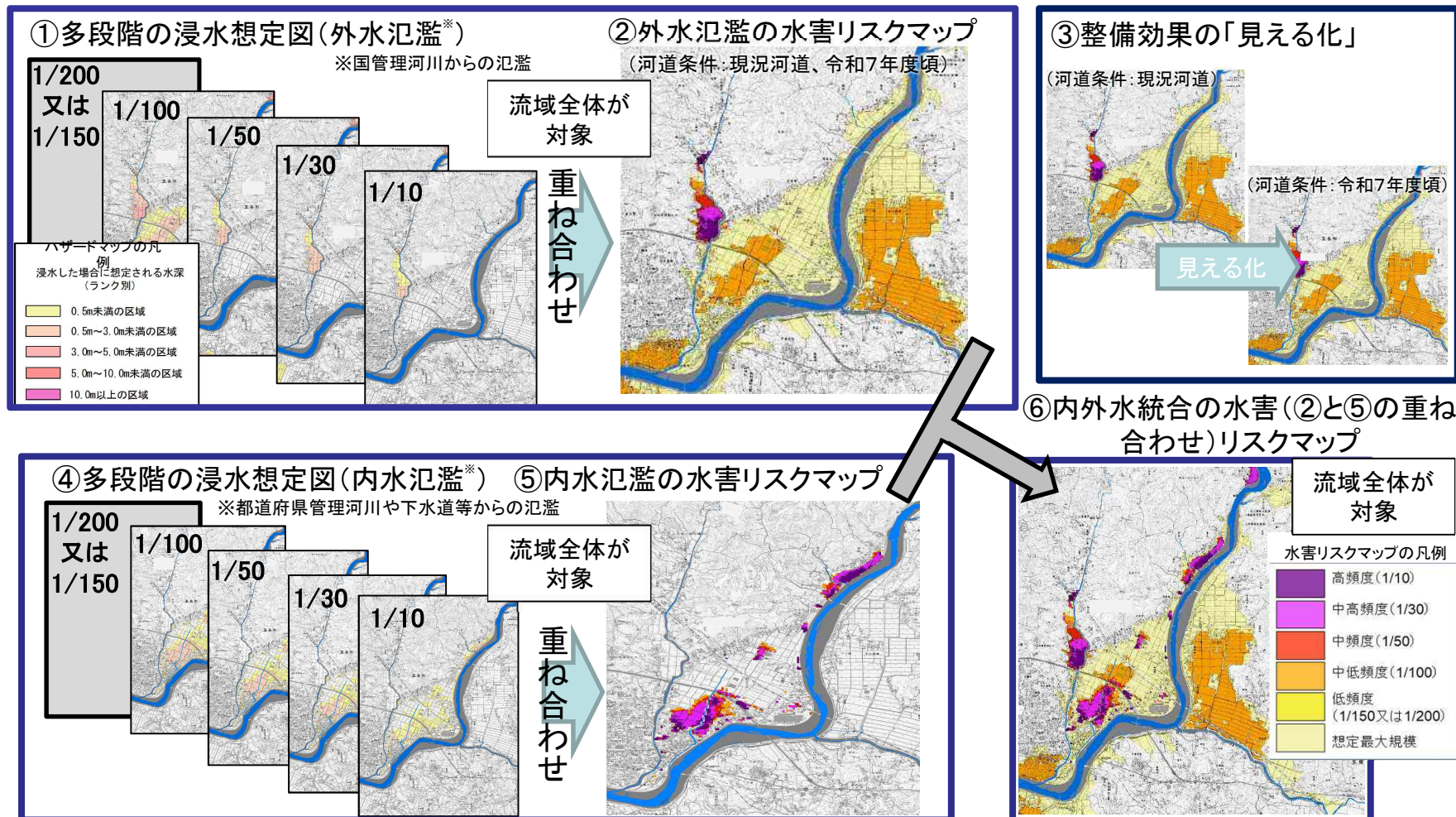


# 流域治水推進のための 水災害リスク情報の充実について

---

水害リスク情報の充実に向け、国管理区間において、先行的に水害リスク情報について検討中。

## 水害リスク情報の充実 整理イメージ



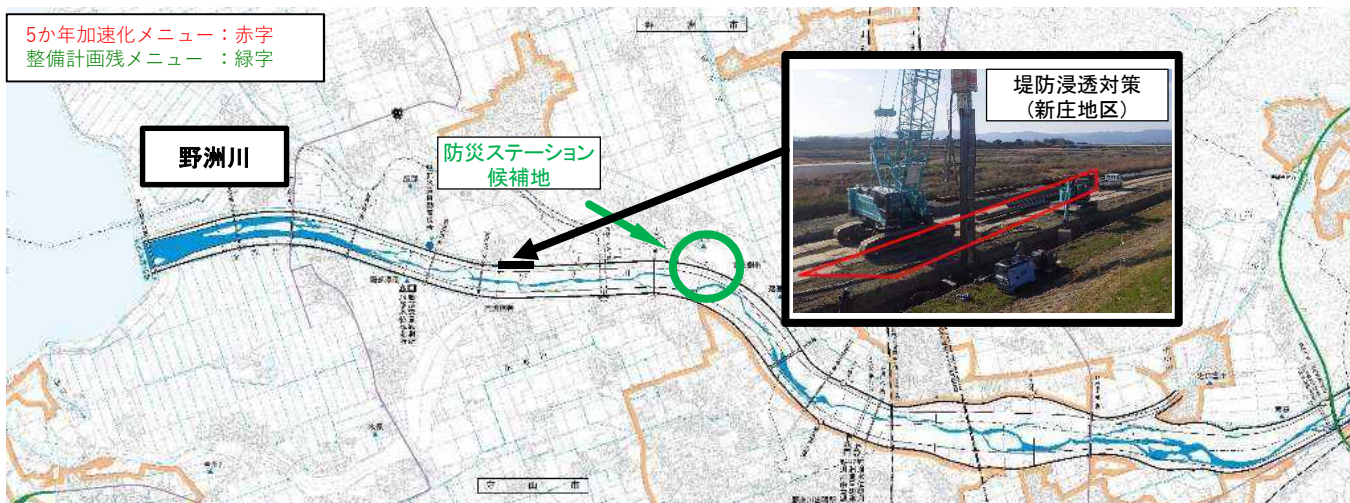
# 淀川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】（案）

～琵琶湖流域人口141万人の「滋賀県民」の命を守る治水対策の推進～

**短期整備（5カ年加速化対策）効果：河川整備率 約68%→約77%**

野洲川において、被害の軽減、早期復旧・復興の対策を図るため、河川防災ステーションの検討・整備を実施。

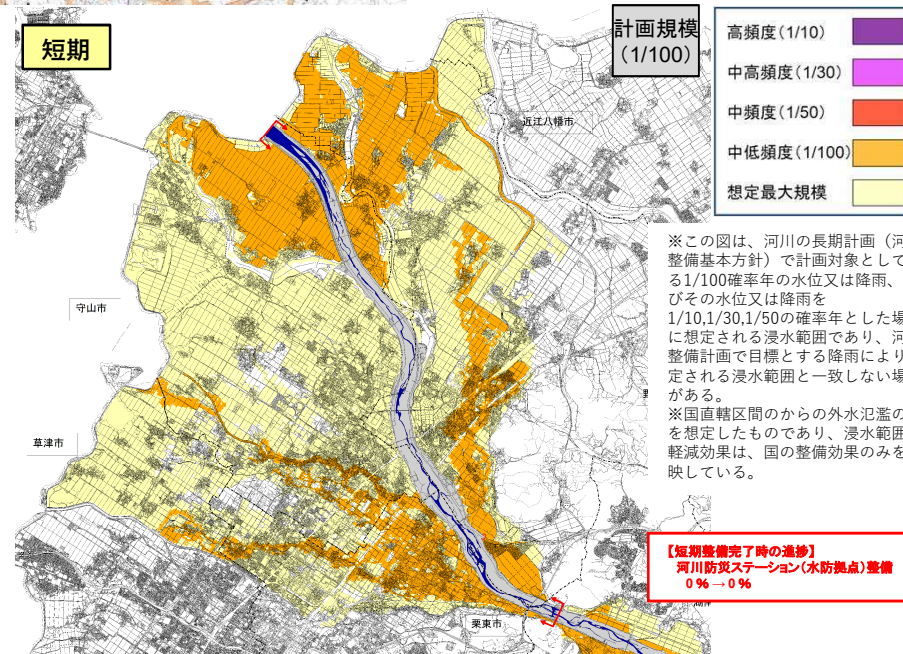
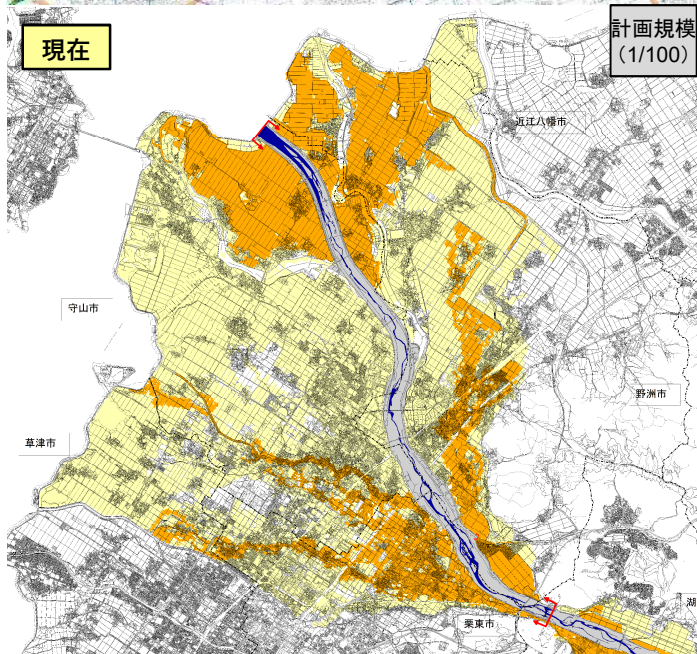
5か年加速化メニュー：赤字  
整備計画残メニュー：緑字



【河川整備率 約68%→約77%】

区分	対策内容	区間	工程	
			短期（R2-R7年）	中長期（R8-R24）
関連事業			▼天竜開発完了	▼大戸川ダム完了
氾濫をできるだけ防 ぐ・減らすための対策	鹿島深谷改修	瀬田川 南郷地区	R3	100%
	瀬田川洗堀改築	瀬田川 黒津地区		100%
	堤防浸透対策	野洲川 新庄地区	30%	
被害の軽減、早期復 旧・復興のための対策	河川防災ステーション （水防拠点）整備	野洲川		100%

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。  
※短期整備効果における河川整備率は淀川水系全体の河川整備率を記載。



※この図は、河川の長期計画（河川整備基本方針）で計画対象としている1/100確率年の水位又は降雨、及びその水位又は降雨を1/10,1/30,1/50の確率年とした場合に想定される浸水範囲であり、河川整備計画で目標とする降雨により想定される浸水範囲と一致しない場合がある。  
※国直轄区間からの外水氾濫のみを想定したものであり、浸水範囲の軽減効果は、国の整備効果のみを反映している。

# 淀川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】（案）

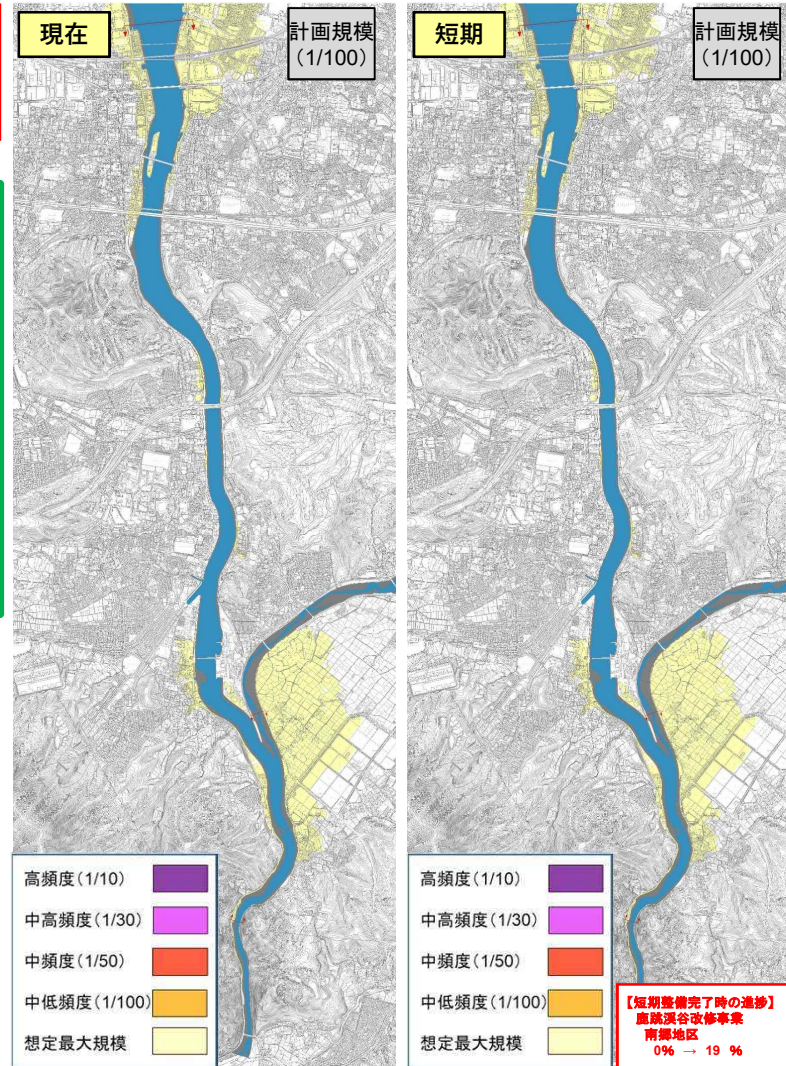
～琵琶湖流域人口141万人の「滋賀県民」の命を守る治水対策の推進～

**短期整備（5カ年加速化対策）効果：河川整備率 約68%→約77%**

瀬田川において、流下能力の向上を図るため、河川整備計画の変更を経て、鹿跳渓谷改修事業に着手。



鹿跳渓谷狭窄部



【短期整備完了時の浸抄】  
鹿跳渓谷改修事業  
南郷地区  
0% → 19%

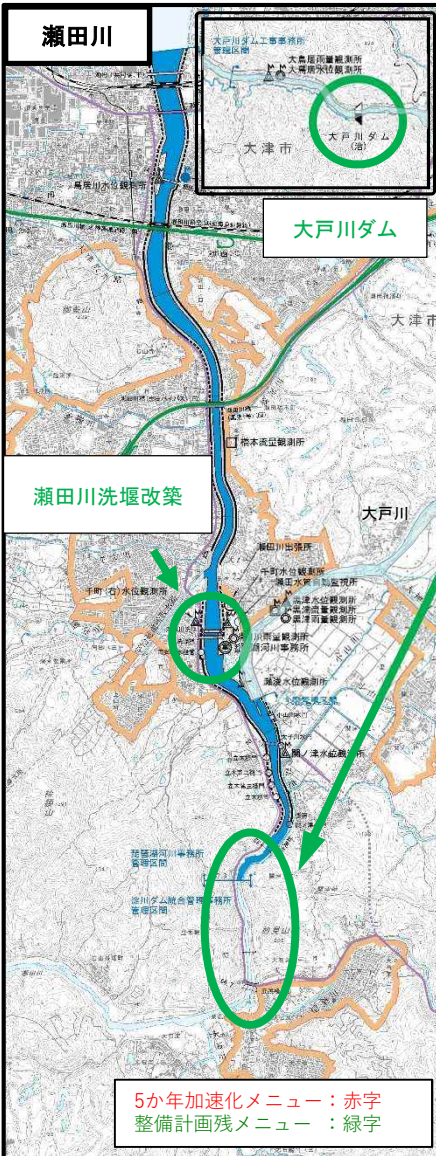
【河川整備率 約68%→約77%】

区分	対策内容	区間	工程	
			短期 (R2~R7年)	中長期 (R8~R34)
関連事業			▼天再開発完了	▼大戸川ダム完了
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	鹿跳渓谷改修	瀬田川 南郷地区	R3	100%
	瀬田川洗堰改築	瀬田川 黒津地区		100%
	堤防浸透対策	野洲川 新庄地区	100%	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	河川防災ステーション（水防拠点）整備	野洲川	100%	100%

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

※短期整備効果における河川整備率は淀川水系全体の河川整備率を記載している。

※この図は、河川の長期計画（河川整備基本方針）で計画対象としている1/100確率年の水位又は降雨、及びその水位又は降雨を1/10,1/30,1/50の確率年とした場合に想定される浸水範囲であり、河川整備計画で目標とする降雨により想定される浸水範囲と一致しない場合がある。  
※国直轄区間からの外水氾濫のみを想定したものであり、浸水範囲の軽減効果は、国の整備効果のみを反映している。



5カ年加速化メニュー：赤字  
整備計画残メニュー：緑字